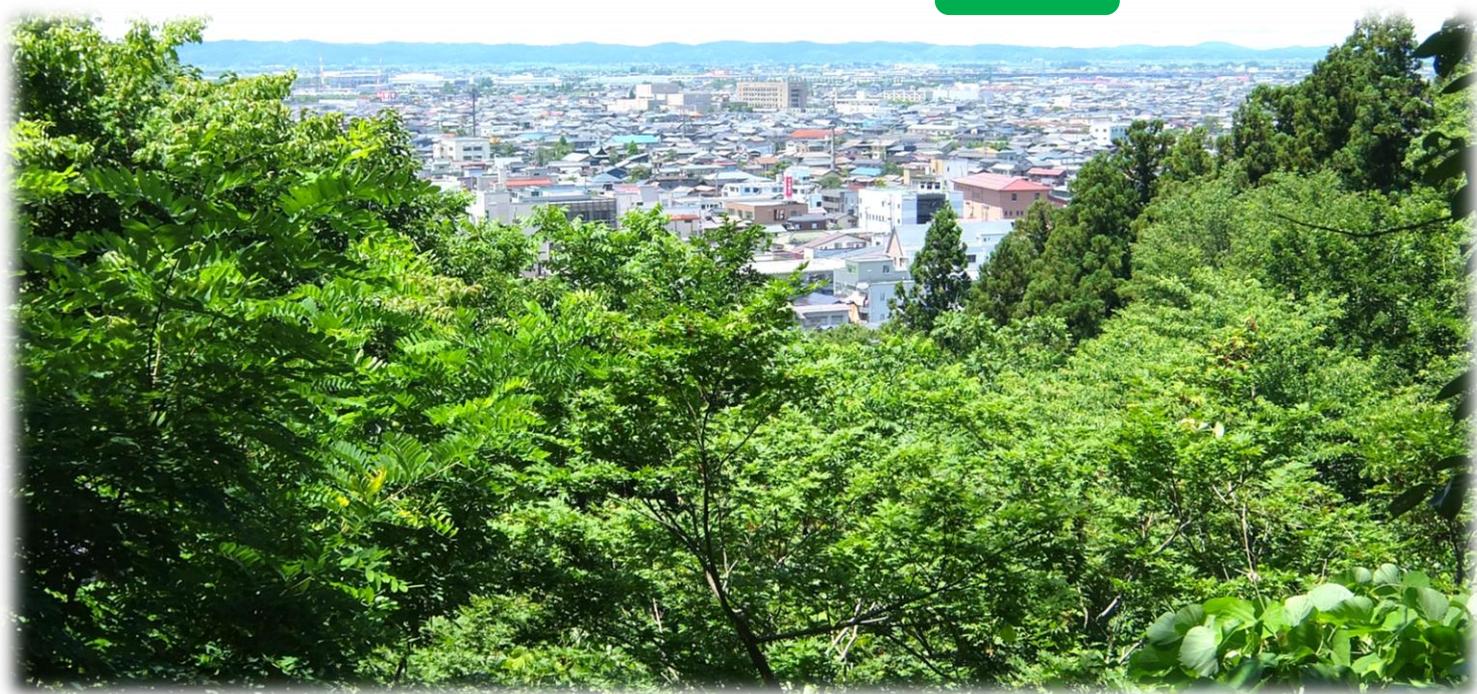


# 見附町部東地区

# まちづくり計画

保存版



見附町部東地区コミュニティ設立準備会では、平成27年10月から、約1年間熟議を重ねて「見附町部東地区まちづくり計画」の策定に取り組んできました。このまちづくり計画策定の趣旨は、住民自らが地域課題を解決して目指す将来像を達成し、さらに地域の振興を図っていくことにあります。

## 基本理念

○歴史・文化・自然をみんなで大切にして、  
親しみを持てるまちにしたい

○ここに住む一人ひとりが声を掛け合い、  
助け合える大きな家族でありたい

○夢と笑顔がいっぱいで、  
胸を張って多くの人を呼び込めるまちにしたい

いにしえより見附の中心として発展してきた我がまちの歴史と文化、自然を再認識し、そこに住む私たちが一つの大きな家族のように、子どもから大人までみんなが互いに助け合い、多くの人を訪れる夢と笑顔で活気にあふれるまちにしたい。

## 目指す将来像

「見附町部東地区をこのようなまちにしたい」という、これから活動する上で目指す将来像です。この想いを持ち続けながら今後のまちづくりに取り組んでいきます。

1. 歴史・史跡を伝える仕組みが整い、多くの人に関心を集めるまちにしたい。
2. 暮らしの環境が手入れ・整備され、花と緑に囲まれ、あいさつがあふれる明るく住みやすいまちにしたい。
3. 商店街を中心にまちなかに人が集い、空き店舗の活用などの新たな挑戦が生まれ、子どもから高齢者までみんなが元気で賑やかなまちにしたい。
4. この地域ならではの行事が開催され、世代や地域を超えて多くの人交流するまちにしたい。
5. 住民やさまざまな団体が交流・連携し、活発で特色のあるまちづくりが行われるまちにしたい。
6. 地域活動で活躍する子どもや若者が増え、新しい取り組みと絆や助け合いが生まれるまちにしたい。



## 地域の課題

見附町部東地区が抱えている課題です。これらの課題を解決する取り組みをみんなで行っていきます。

1. 歴史を伝える人や環境整備をする人がいなくなり、まちの魅力が失われかねない。
2. 少子高齢化が進んで地域活動を担う人が不足し、地域が衰退しかねない。
3. 空き家や空き店舗が増え、活用されないことで、ますますまちの活気が失われかねない。
4. 人と人とのつながりや互いに助け合う意識が薄くなり、安心安全な生活がおびやかされかねない。



## 事業の提案

次にあげる事業は、見附町部東地区の特長をさらに伸ばす事業、あるいは地域の課題を解決し、目指す将来像に導くための事業としてコミュニティ設立準備会において提案されたものです。

実際に取り組む事業については、今後正式に発足する見附町部東地区コミュニティにおいて、この事業を一つの参考にして、さらに検討されていくこととなります。

### 【文化・環境部会】

- 見附町部東地区を知るウォーキングイベントを期間を決め（月間など）、スタンプラリー・マップづくりなど工夫を凝らす。
- 小路看板、史跡看板の整備・マップづくりなど、まちを知る道具づくりに着手する。
- 新田公園の管理とPRを受け継ぎ、町内ごとの緑化運動にもつなげる。
- 里山循環のしくみづくりを楽しみながら、自然景観を整備・活用する事業に着手する。

### 【まちなか盛り上げ部会】

- 見附まつりを盛り上げよう！事業を展開し、事前学習・体験（民踊流し・樽はやし・四社まいり）・事後計画を行う。
- 空き店舗を活用し、コミュニティの基地づくりと商店街との協働事業を展開する計画案づくりに着手する。



### 【つながり部会】

- 町内シャッフルを行い、他地区をクリーンにするまち歩き作戦事業（終了後に銭湯へ行き、ご褒美・イベント付）を実施する。
- 梅の木・梅の実活用事業の計画案を作成する。
- 誰もが参加できるイベントを育てていこう！大声大会、クイズ大会、町内対抗スポーツ大会、もちつきなど。
- 趣味の合う人同士で文化活動・オフ会事業を推進する。
- 子どもたちのコミュニケーション力アップのための体験型イベントを実施する。

### 【その他】

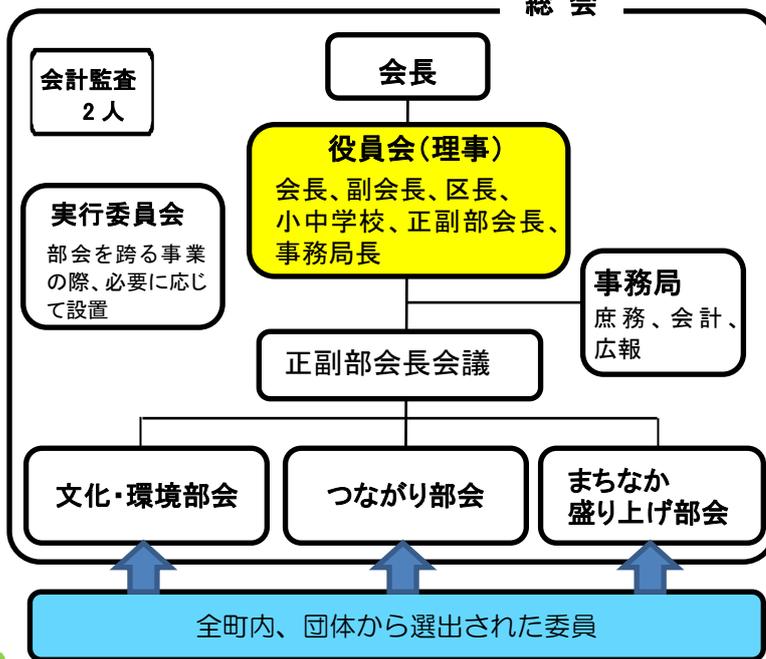
- 見附町部東地区ローカル情報受発信事業（小中高校生アンケート・回覧・情報紙・Facebook）を展開する。
- 学区を超えて学校の活動を知れるようにする。
- 見附町部を知るツアー、歴史ガイドの養成。

# 推進体制

見附町部東地区のコミュニティは、地区が抱える課題を解決し、目指す将来像を実現できるまちづくりを推進していくために、次の「大切にしたいこと」を踏まえながら組織づくりを行っていきます。

- 幅広い年代、性別、組織の人が多く参画し、特に若い人や女性が多く参画する組織
- 町内を越えて一体感を持てる組織
- 特定の人たちだけでなく、多くの人に関わり楽しみながら運営できる組織
- 学校、公民館、商店街、町内など多くの団体と連携ができる組織
- 高齢者の意見を大切にしながら、次世代を担う子どもたちに目を向ける組織
- 活動開始後も、随時検証をしてより良い体制にしていく組織

## ○組織イメージ図



## ○部会の編成

町内・団体選出委員を主に構成され、3つの部会に分かれて取組みの計画・実行を行います。

### 文化・環境部会

まちの歴史や文化に親しむ活動、公園や街なみの環境整備に関する事を担当します。

### つながり部会

人と人をつなげ、交流を生み出す事業を担当します。

### まちなか盛り上げ部会

商店街を含むこの地区ならではの取組みを行い、地域全体を盛り上げる事を担当します。

## (1) 役員会(理事)

総会にかけける議案の審議や承認など、コミュニティの意思決定を行う執行機関です。

- ・会長 … 1人      ・副会長 … 3人
- ・全区長 … 47人
- ・小中学校 … 5人 (見小、名小、見中、南中、西中)
- ・正副会長 … 12人      ・事務局長 … 1人

## (2) 委員

### ①町内選出

各町内から世帯数に応じた人数の委員を選出します。

- ・50世帯未満 : 1人
- ・50~99世帯 : 2人
- ・100世帯以上 : 3人

〔 ※2人以上の委員選出をする町内は、1人以上女性委員を選出することとします。 〕

### ②団体選出

次の団体からコミュニティ委員を選出します。

- 見附市保健推進協議会、消防団第1分団 各2人
- 見附小学校 PTA、名木野小学校 PTA、見附中学校 PTA、南中学校 PTA、西中学校 PTA、見附地区民生委員児童委員連絡協議会、新町商店街、本町中央商店街、本町商店街、見附商工会女性部、見附商工会青年部、まちなか賑わい活動応援隊 各1人

### ③公募

自ら進んでコミュニティ活動に参加したいという人を公募します。 若干名

### ④会長委嘱

コミュニティ活動に欠かせない人を会長委嘱として委員に選出します。 若干名

# 計画策定までの経緯

- 見附町部地区地域コミュニティ懇談会(H27.2.3~2.19)
- 見附町部地区地域コミュニティ区長説明会(H27.7.1~7.8)
- 見附町部東地区地域コミュニティ住民説明会(H27.7.29、8.5)

## ●第1回見附町部東地区コミュニティ設立準備会(H27.10.20)

- ・オリエンテーション
- ・まちづくりの理念について(〇〇なまちにしたい)

## ●第2回設立準備会「まち歩き」(H27.11.28)

- ・見附町部東地区のまち歩きを行い、地域の歴史や伝統、現状の再発見
- ・ガリバーマップの作成をし、見附町部東地区の宝物と地域課題について考える



## ●基本理念検討会(H27.12.3)

## ●第3回設立準備会(H27.12.16)

- ・地区の好ましい現状と気になる現状について話し合い

## ●第4回設立準備会(H28.1.20)

- ・「将来こうなっているだろう」というプラスの将来像と、「放って置いたらこうなってしまうかねない」というマイナスの将来像について話し合い



## ●第5回設立準備会「先進地視察」(H28.2.13)

- ・全国で注目されている「小規模多機能自治」の事例や、村上地域まちづくり協議会の活動を視察(村上市)



## ●第6回設立準備会(H28.3.16)

- ・「まちの現状」や「目指す将来像」等をもとに、実際に行う事業を検討

## ●第7回設立準備会(H28.4.20)

- ・第6回で出された事業案の中から、優先して取り組みたいものを検討



## ●第8回設立準備会(H28.5.18)

- ・組織体制について話し合い

## ●組織検討会(H28.5.30)

## ●第9回設立準備会(H28.6.15)

- ・組織体制のまとめと事業計画について話し合い

## ●第10回(最終回)設立準備会(H28.8.1)

- ・「見附町部東地区まちづくり計画」策定



## 設立準備会委員名簿 (順不同・敬称略)

※この名簿には途中で交代された方のお名前も掲載しています。

【メインアドバイザー】和田 一良 【主任ファシリテーター】掛川 洋規、丸藤 文子

【ファシリテーター】池山 一郎、北村 陽子、下村 靖、田中 宣成、田中 満、西原 暢人、早川 洋介、廣井 信彦、明歩谷 英樹、森澤 亜土、若杉 リツ、渡辺 慶明(以上 市民ファシリテーター)、

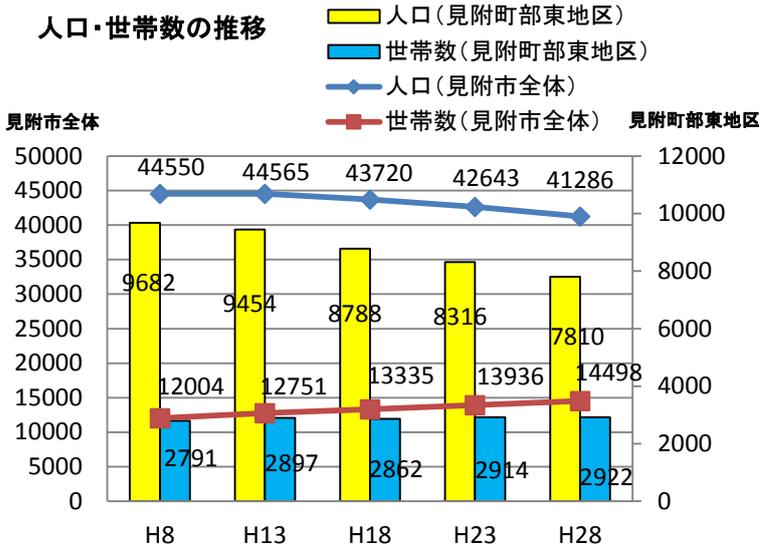
斎藤 高史、星野 啓輔(以上 見附市社会福祉協議会)

【準備会委員】板垣 喜夫(南本町3丁目)、犬塚 守明(新町2)、今井 知久(消防団第1分団)、今井 紀行(本町2)、今井 美樹(名木野小学校 PTA)、内山 正(本町4)、大花 克浩(元町2)、恩田 康一(南中学校)、片桐 智善(嶺崎1)、金澤 敬司(名木野小学校)、鎌田 正紀(名木野小学校)、神田 洋志(見附小学校)、木津 亜由美(嶺崎2)、久保 清美(元町1)、栗林 里子(嶺崎2)、小坂井 京子(新町1)、小玉 訓路(本町3)、牛腸 崇宏(見附小学校 PTA)、近藤 淳人(見附中学校 PTA)、斎藤 和夫(南本町2)、桜井 嘉夫(見附地区民生委員児童委員連絡協議会)、佐藤 裕谷(本町中央商店街)、佐野 裕子(南本町2)、渋谷 孝衛(嶺崎2)、渋谷 政與志(新町3)、杉坂 晃(西中学校)、清水 伸二(西中学校)、鈴木 一史(嶺崎1)、関口 和助(南本町1)、徳橋 康子(本町3)、中川 一男(まちなか賑わい活動応援隊)、中澤 政満(南中学校 PTA)、成見 真一(新町商店街)、長谷川 誠(新町1)、林 博子(南本町1)、原山 智子(商工会女性部)、平山 義孝(嶺崎2)、藤田 優太(見附小学校)、藤谷 香奈(本町2)、藤谷 富子(本町2)、本間 哉(見附中学校)、松永 清司(南本町3)、松本 典久(見附地区青少年育成会)、丸山 則和(元町2)、三本 由美子(見附市保健推進協議会)、三原 博子(本町3)、宮島 一弘(新町3)、村田 洋一(南中学校)、森 愛美(南本町2)、矢沢 肇(本町2)、山田 修司(西中学校 PTA)、山田 文男(本町4)、山村 昇市(本町商店街)、若林 洋吉郎(南本町2)

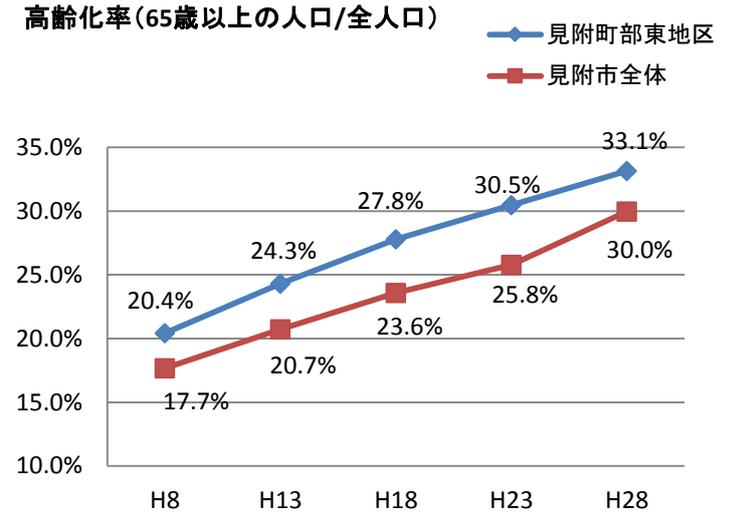
# 見附町部東地区データ

(各年4月1日現在、住民基本台帳より)

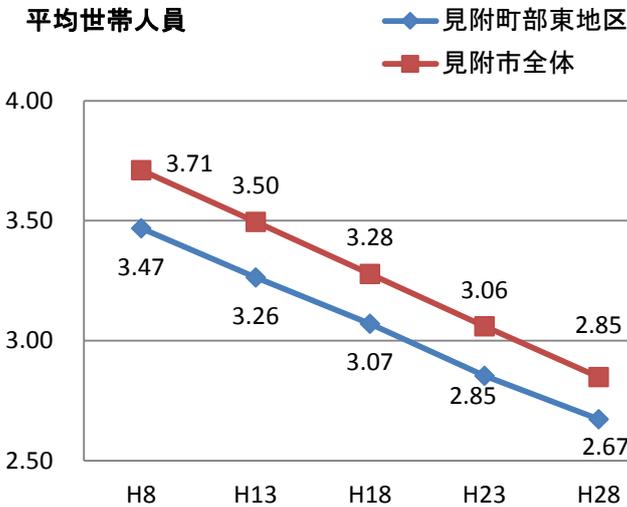
## 人口・世帯数の推移



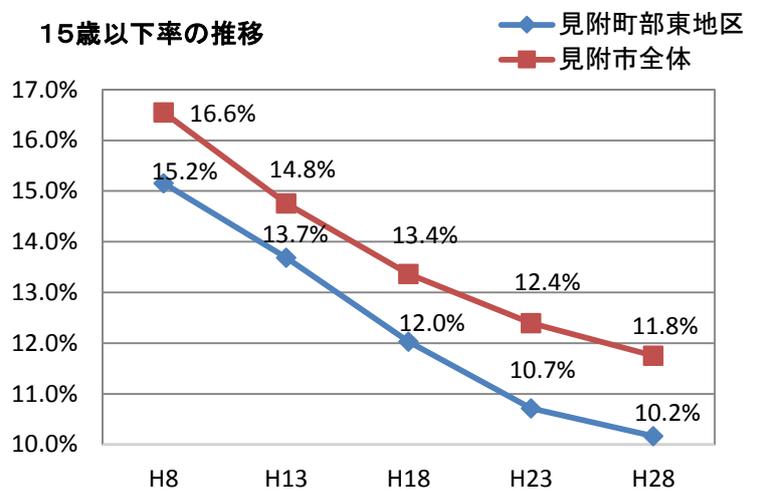
## 高齢化率(65歳以上の人口/全人口)



## 平均世帯人員



## 15歳以下率の推移



## 65歳以上のみの世帯数 (平成28年4月1日現在)

|         |            |          |                |
|---------|------------|----------|----------------|
| 見附市全体   | 65歳以上のみの世帯 | 3,408 世帯 | 4.3 世帯あたり 1 世帯 |
|         | 1人暮らし世帯    | 1,789 世帯 | 8.1 世帯あたり 1 世帯 |
| 見附町部東地区 | 65歳以上のみの世帯 | 807 世帯   | 3.6 世帯あたり 1 世帯 |
|         | 1人暮らし世帯    | 451 世帯   | 6.5 世帯あたり 1 世帯 |

(住民基本台帳より)

## 見附市全体との比較

### ■人口・世帯数

市全体とほぼ同じ曲線を描きながら人口は減少傾向、世帯数は増加傾向となっています。

### ■高齢化率・65歳以上のみの世帯数

高齢化率は市全体に比べ常時 3~4ポイント高く、65歳以上のみの世帯数の割合も市全体に比べ高い数字となっています。

### ■15歳以下率の推移

15歳以下率は市全体に比べ常時 1~2ポイント低く、少子高齢化が進んでいます。



## 見附町部東地区コミュニティ設立準備会

発行元/見附町部東地区コミュニティ設立準備会  
発行/平成28年11月